

# 令和5年度 看護力向上支援事業報告会

## 感染管理認定看護師の支援を受けて



JA福島厚生連 坂下厚生総合病院併設  
介護老人保健施設なごみ

五十嵐 忍

# JA福島厚生連 坂下厚生総合病院併設 介護老人保健施設なごみ

令和3年11月 新施設へ移転

- ・ 長期入所：定員100名
- ・ 短期入所：定員20名
- ・ 通所リハビリテーション：定員20名
  
- ・ 職員数：67名
  - うち 看護職 15名
  - 介護福祉士 32名



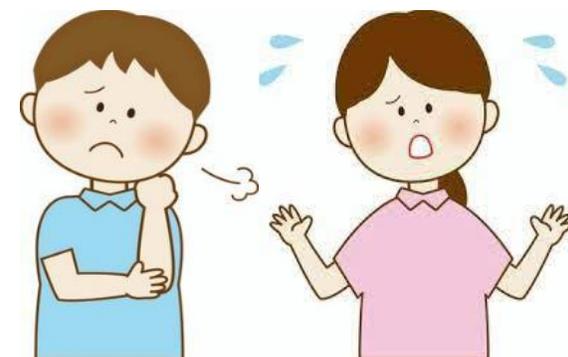
## 施設の課題

1. 感染対策マニュアルが活用されておらず、スタッフ間でケアにバラつきがあり、エビデンスに基づくケアが不十分



2. 感染予防を考慮した環境整備が不十分

※ 令和3年11月に新築移転したが、旧施設と新施設の環境の変化により、環境整備が中途半端な状態であった



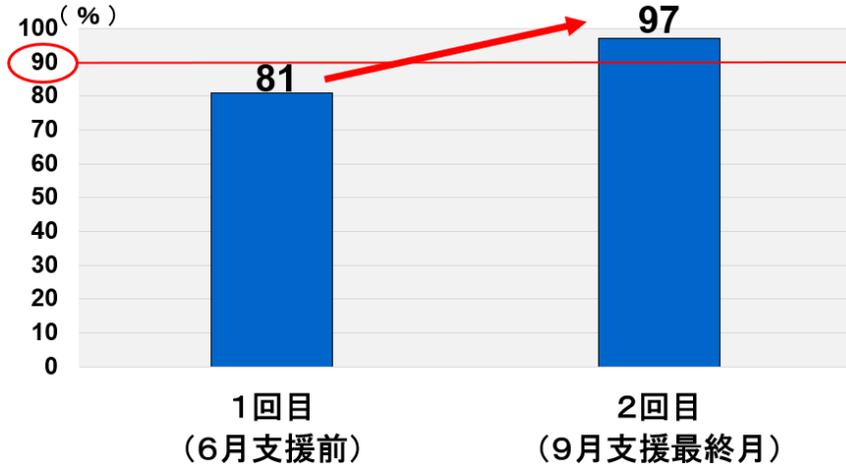
## 目標

1. 標準予防策および感染経路別予防策を理解し、エビデンスに基づくケアが実践できる。
2. 感染予防を考慮した環境整備ができる。

# 目標達成のためのアクションプランとその結果

## 目標1 - ①：テストの正解率

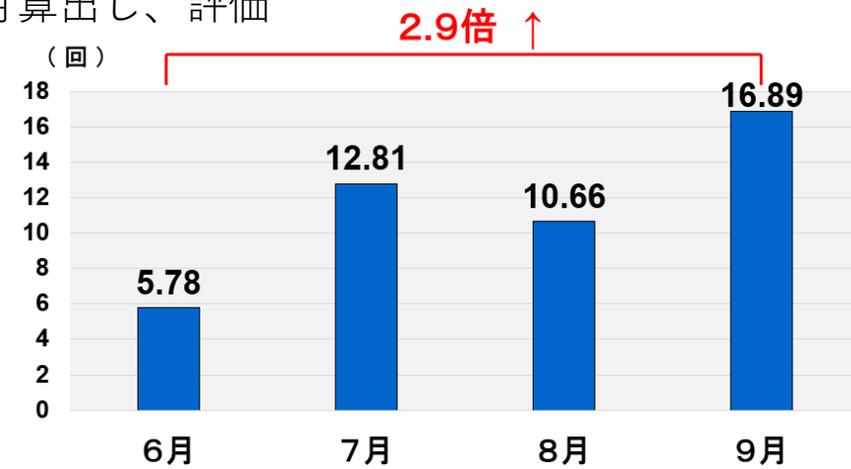
テストを2回実施し、正解率を評価



目標値「2回目正解率90%以上」⇒ 目標達成

## 目標1 - ②：手指消毒実施回数

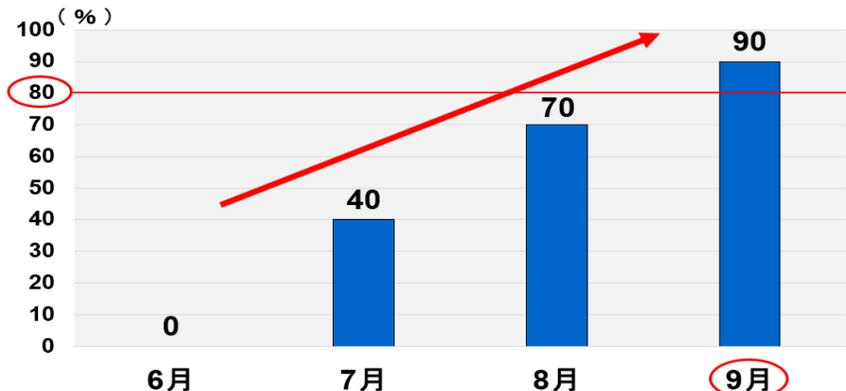
手指消毒剤の使用量から1日1職員あたりの手指消毒実施回数を毎月算出し、評価



目標値「介入前後で2倍以上の増加」⇒ 目標達成

## 目標1 - ③：遵守状況チェックリストの遵守率

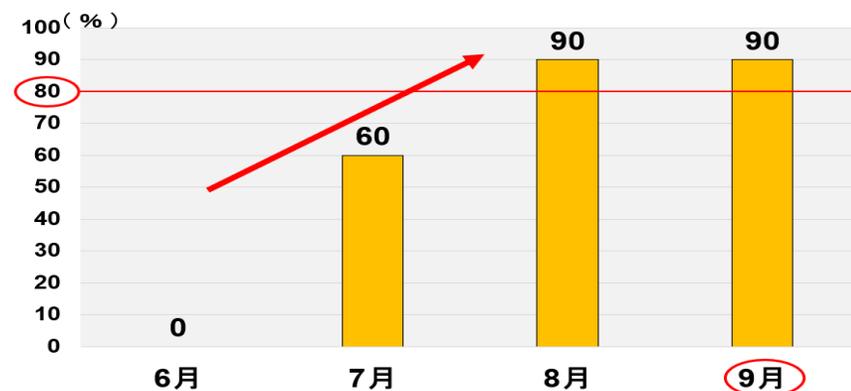
作成したチェックリストを用いて毎月調査し、遵守率を評価



目標値「調査最終月の遵守率80%以上」⇒ 目標達成

## 目標2：環境整備チェックリストの遵守率

作成したチェックリストを用いて毎月調査し、遵守率を評価



目標値「調査最終月の遵守率80%以上」⇒ 目標達成

# 支援前後の変化

## 手順書の作成、マニュアルの見直し

### ①経管栄養器材の消毒

容器の中身のみの消毒：病院用ハイターを目分量で入れていた  
⇒容器全体の浸漬消毒へ変更

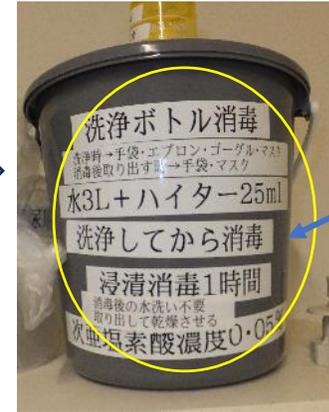
手順書を作成し掲示するとともに、統一した方法で出来るよう  
容器のふたにも手順を表示した



### ②洗浄ボトルの消毒

容器の中身のみの消毒：病院用ハイターを目分量で入れていた  
⇒容器全体の浸漬消毒へ変更

統一した方法で実施できるよう手順書を作成し  
消毒用バケツにも表示した



手順を表示

### ③畜尿バッグの管理および廃棄

スタッフ間で廃棄方法や管理にバラツキがあった

⇒手順書を作成し、統一した方法で実施できるようになった



# 支援前後の変化 オムツカート・処置車

## ①オムツカート

物が多く不要なものもあり埃を被った物もあった。カートの下段の不潔ゾーンに手袋・エプロンが置いてあった  
⇒置く物を最小化し、整理整頓

\*清掃がしやすくなり清潔に管理できるようになった



清潔な手袋・エプロンは上段へ



下段には何も置かないようにした



## ②処置車

最上段まで物が多数あり、清潔材料の区別が不明確だった⇒物品を必要最小化し整理整頓



\*最上段には物を置かず作業スペースを確保

\*清拭消毒がしやすくなった



# 支援前後の変化 環境整備

## • 食堂

水はねする周囲に利用者の歯磨きセットを置いていた。また、歯ブラシやコップが接触していた。



水はねしない位置へ移動し、歯ブラシやコップが接触しないようにした。



## • 汚物室

汚物室には、ポータブルトイレやリネンなどがあり、シンク周囲にも物が多く、スタッフの動線を妨害していた。

⇒清掃後のポータブルトイレはビニール袋で覆い清潔に保管、不潔リネンは保管場所を別に設けることで汚物室の動線を確保



## • 利用者用トイレ

便器上部の棚に物品（手袋・ゴミ袋・おしりふきなど）が乱雑に多数置かれていた⇒物品を最小化し、定数化した



紙おむつをダンボールに入れていた



プラBOXに入れて紙おむつを定数化



扉にマグネットのホルダーを設け、手袋とビニール袋を設置

## 明確になった課題

- 今回の支援により、感染対策において環境整備の重要性が理解できた。環境整備を継続していくこと。
- 感染対策上で一番大事なものは「手指消毒」である。手指消毒を定着化していくこと。



## 今後継続していくために

- 環境ラウンドを月1回定期的に行い、環境整備の継続
- 手指消毒量のチェックと声掛けによる手指消毒の啓発
- 感染症発生を想定したシミュレーションの実施
- 手順書、マニュアルの整備

休憩室の入り口に  
手指消毒剤の設置

